

AdmixtureI

座長:東洋輔(土木),鈴木澄江(建築)

Wed. Jun 26, 2024 10:00 AM - 12:00 PM Room 4 (第3・4会議室)

[1013]Study on Dried Powder of Activated Sewage Sludge Incinerated Ash Slurry to concrete

IKUMI SAITOU¹, Masami UZAWA¹, HAYATE FIJIWARA¹, HIDEKI IGAWA² (1.日本大学 2.日本ヒューム)

Keywords: コンクリート、下水污泥焼却灰、ボールミル混合、遠心成形

活性化した下水污泥焼却灰のスラリーがコンクリートに適用可能であることはすでに明らかにしている。しかしスラリー故に含有する水が単位水量を制限するため、添加量は15%に留まった1)。そこで今回は105℃で乾燥させたスラリードライ粉を作製し、スラリーとの違い、添加量の上限さらにはコンクリートへの適用可能性を明らかにすることを目的とした。その結果、スラリードライ粉の混合によるフレッシュ性状への影響はほとんどなく、圧縮強度は添加量20%まで増加した。遠心成形でも通常通り成形でき圧縮強度もより増強した。よって活性化した下水污泥焼却灰スラリードライ粉もコンクリートへ適用可能であると結論付けた。